

地質ニュース

第552号 2000年8月

口 絵

ウズベキスタンの金鉱床	石原 舜三	1
災害と恩恵をもたらす木曾御嶽山	竹内 誠・中野 俊	3
雲仙火山科学掘削現場の一般公開	河村 幸男	4

巻頭エッセイ:ブランド, その飛躍	宮崎 光旗	6
-------------------	-------	---

ウズベキスタンの金鉱床:

破砕帯型, 多金属型, そしてポーフィリー型	石原 舜三	7
------------------------	-------	---

特集:東海地方の窯業原料(1)

東海地方の窯業原料'99	須藤 定久	23
瀬戸市周辺の陶磁器と窯業原料資源	須藤 定久・内藤 一樹	30
話題:「瀬戸物」と「唐津物」	須藤 定久	41

現代地球化学の父:ゴールドシュミット(その5)

ブライアン メースン 著・河内 洋佑 訳	42
----------------------	----

科学技術振興調整費総合研究「雲仙火山:

科学掘削による噴火機構とマグマ活動解明のための国際共同研究」の概要	宇都 浩三・中田 節也	59
-----------------------------------	-------------	----

雲仙火山山麓掘削工事始まる 開坑式および一般公開の報告

河村 幸男・関口 敦・宇都 浩三・星住 英夫	63
------------------------	----

5万分の1地質図幅「木曾福島」

竹内 誠・中野 俊・原山 智・大塚 勉	67
---------------------	----

編集後記	69
------	----

表 紙

破砕帯型の金鉱床:破砕帯型の金鉱床は大規模な場合には鉱化範囲も広く、鉱化帯を一枚の写真で捉えることは難しい。写真はウズベキスタンの巨大なマルチタウ鉱床(本文7頁参照)に隣接するアマンタイタウ鉱床であるが、オープン・ピットの中心に見事な破砕鉱化破砕帯が認められた。金富鉱部を近くでよく見ると珪化や黄鉄鉱化が強いことが解る。スケールは東京大学今井 亮さん。

(写真と文:地質調査所顧問 石原 舜三)

通商産業省
工業技術院

地質調査所

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-61-3520, Fax. 0298-61-3569

Geological Survey of Japan

<http://www.gsj.go.jp/HomePageJP.html>